報道資料

平成３０年６月２０日

ブロック塀等の緊急目視調査結果について

平成３０年６月１８日朝に発生した大阪府北部を震源とする地震により、高槻市立小学校のブロック塀が倒壊し、登校中の児童が犠牲となる痛ましい事故が発生したことを受け、平成３０年６月１９日に本市が管理するブロック塀等の緊急目視調査を実施したところであり、その結果（速報値）については下記のとおりです。

なお、現時点において目視調査が終了していない施設もあることから、今後も引き続き調査を行うこととしております。

今後、今回の目視調査の結果を踏まえ、詳細な調査を行い撤去や改修が必要な場合には早急に対応することとしております。

構造物の種類	今後詳細な調査が必要なもの	左記の主な理由
ブロック塀・擁壁等	７４件	ひび割れ、傾斜等
記念碑・石造物等	２２件	ひび割れ等
東屋・屋外トイレ等	７件	ひび割れ等
その他	７件	ひび割れ等
合　計	１１０件	

※上記のうち幼稚園・小学校・中学校・高等学校等のブロック塀については、２９箇所が今後何らかの対策が必要であると判断しております。

【お問い合わせ先】
熊本市危機管理防災総室
電話：328-2490
副室長：清田 隆宏（きよた たかひろ）